

七小校長室便り

開校50周年

国立市立国立第七小学校

校長室便りNo.13 令和5年(2023年)3月13日



3月9日(木) 6年生を送る会!

開校50周年記念の年に最高学年として、この1年間を支えてきてくれた6年生に感謝し、卒業をお祝いする「6年生を送る会」を3月9日の木曜日に行いました。

各学年とも趣向を凝らした心温まる素敵な出し物をしてくださいました。

出し物の順番は、3年生、1年生、4年生、2年生、5年生、そして、最後に6年生という流れでした。昨年度は、コロナ禍の対応として、各学年が動画を撮影したものを見る形でしたが、今年度は体育館で行い、6年生に各学年が直接演技を見せる形で実施することができました。全校児童が揃う形ではありませんでしたが、各学年の演技は、オンラインで各学級に配信し、一体感をもたせることができるものとなりました。

トップの3年生は、コロナ禍でなかなか声を出すことができない中、群読に挑戦し、北原白秋作詞の「祭りだ」をリズムよく、迫力のある声で披露し、6年生に感謝の気持ちを伝えていました。

次に登場した1年生は、この1年間、学校生活でお世話になった6年生に、ありがたい気持ちを込めて、ツバメをイメージしたかわいらしいダンスを見せてくださいました。

次に登場した4年生は、SNSで流行している音楽とダンスを披露し、6年生とともにダンスを踊るような場面もあって、楽しくも感謝の心が伝わるものでした。

続いての2年生は、6年生が下学年の頃、学芸会で歌った「寿限無の歌」を披露し、6年生に思い出を振り返らせました。最後は、自分たちが踊った運動会のダンスで締めくくり、ありがたい気持ちを伝えました。

最後の5年生は、「ありがとう」の言葉をあいうえお作文にして、6年生の立派な姿をたたえていました。更には、未来からやってきたドラえもんやジャイアンが登場し、6年生を楽しませながら、感謝とお祝いの気持ちを表し、そして、次の最高学年として、国立第七小学校を引き継ぐ姿を見せてくださいました。

終始、真心のこもった温かい気持ちの溢れる機会となりました。開校50周年記念の年の6年生を送る会にふさわしい各学年の姿がありました。

6年生からは、全校児童の各学年やくるみ学級の子供たちに、励ましと感謝の言葉が伝えられ、更には、出し物一つ一つを盛り上げ、一緒に楽しもうとしている流石の6年生の姿が見られたことに、涙が溢れそうになるくらいでした。

国立第七小学校の子供たちの成長を感じることができる会となり、この1年間の子供たちと教職員の頑張りに感謝の思いをいたしました。また、保護者や地域の皆様の影の支えも実感し、改めて気持ちを高めることができました。この場をお借りしまして、全ての方に、感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

3月6日(月) 北秋田市との交流についての報告会

前回の校長室便りで、秋田県の北秋田市との交流についてお伝えいたしましたが、その今年度の交流の締めくくりとなる報告会を芸小ホールにて、行うことができました。

報告者は、北秋田市立鷹巣小学校に派遣交流に行った本校の主幹教諭が行いました。昨年10月に行った1週間の交流の中で学んだことを、本校だけのものとしてでなく、国立市内各小中学校に還元するための会として行いました。

報告の中では、様々な学びについての報告がありましたが、その中でも特に印象に残っているのは、「徹底」という内容についてです。

北秋田市で徹底して行われていることとしては、やはり「挨拶」が挙げられます。

主幹教諭の報告の中に、北秋田市の町中を歩いていると、出会う中学生たちから見ず知らずの自分に対して、自然な挨拶が行われることに驚いたとの話がありました。

本市でも、中学生たちの挨拶はよくできる方だと思いますが、見ず知らずの方に対して、挨拶ができるかということ、なかなか難しいところもあると思います。本校は、「すすんであいさつしよう」を生活指導の重点に位置付けおり、本校でも徹底するための取組として、私たち教職員自らが積極的に取り組んでいくことを確認し、実践するところとなりました。

また、報告会の当日は、北秋田市教育委員会と鷹巣小学校の校長先生がオンラインで参加されており、本市と北秋田市との交流がますます盛んにおこなわれていくことを実感する機会となりました。来年度からの交流の様子についても、折に触れて情報発信してまいります。楽しみにお待ちしております。

令和5年度の教育課程に関わる取組について

令和5年度の教育課程の編成がほぼ完了し、来年度の取組についてお知らせいたします。

○教育目標の重点目標について

令和5年度の重点目標を「やさしく」〈第2期〉といたします。

「かしこく」「やさしく」「げんきよく」の3つの教育目標の中から、今年度は重点目標として「やさしく」を掲げております。様々な活動を通して、「やさしく」につながる成果もあり、来年度も継続して、「やさしく」を重点目標とし、第2期としての取組を行ってまいります。詳細については、来年度にお伝えいたします。

○学校行事について（運動会・学芸会等の文化的行事）

運動会の日程について、児童鑑賞日と保護者鑑賞日を同じ日にして、一日開催といたします。

今年度は、コロナ禍での開催として児童鑑賞日を設定し、保護者鑑賞日を別日として実施しておりました。

来年度は、現在の社会情勢及び本校の学校運営上の課題から判断し、一日で開催いたします。運動会の内容等については、変更はありません。午前中で終わられる形で、学習指導要領に基づいた体育や運動の発表としてまいります。

学芸会等の文化的行事は、昨年度実施した学習発表会形式で実施する予定です。

昨年度は、コロナ禍での開催として、学習発表会形式で実施いたしました。名称もオータムフェスティバルとし、様々な工夫の基に行うことができ、保護者の皆様からも高評価をいただきました。令和5年度も、昨年度の計画を軸に検討し、実施してまいります。

○生活時程について

令和5年度から、水曜時程と特別時程を統合して、「特別時程」のみとします。

通常時程は、今年度と同じです。変更はありません。今年度は、清掃を行わない水曜時程と清掃を行う特別時程を設定してまいりました。

子供たちにおいても保護者の皆様においても、分かりにくい場合があります。

来年度からの表記については、「特別時程」のみとし、特別時程においては、清掃を行わない時程といたしました。できるだけ変化を少なくし、生活リズムを整えることや分かりやすくすることにいたしました。

○振替休業日について

来年度も土曜授業日の振替休業日（月曜日）を設定いたします。

今年度、土曜授業日の振替休業日については、子供たちの健康面や体調面を考慮して、概ね設定しておりました。今年度、振替休業日を設定していない時の月曜日の欠席者について確認いたしました。これまでと同様に欠席児童が多いことが確認できました。

来年度においても、健康面や体調面への配慮が必要であると判断し、土曜授業日における振替休業日（月曜日）を設定させていただきます。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

○SDGsへの取組について

未来志向の育成として、SDGsの視点を取り入れます。

国際社会において、持続可能な社会の実現に向けての取組が様々な分野で行われています。本校においても、未来を切り開く力を育成していくことを目指した教育活動を展開していく上で、大切な取組の1つであると認識しています。

来年度の学習の年間指導計画に、SDGsの17項目のどれに当たるかを明記し、学習する際に自分の学びが現在社会のどの課題に関連しているのかを意識した学習を行います。

来年度が端緒となりますので、取組を高めながら、改善を図っていきたく思います。

○北秋田市立鷹巣小学校との交流について

来年度は、交流元年として、様々に連携を模索してまいります。

北秋田市との交流は、本校だけでなく、国立市としての取組でもあります。本校と鷹巣小学校との交流や連携において、様々に相談し、検討しながら進めてまいります。また、教育課程に反映させていくためにも、来年度に向けての下地作りとしてまいります。

保護者並びに地域の皆様には、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

<「校長のつぶやき」は、紙面の関係上、省略いたします。>